

議案の審議結果

付託先略称 総：総務企画委員会 厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会
予：予算特別委員会 決：決算特別委員会

| 付託先 | 賛成 × 反対 退席 | | | | | | | | 議決結果 | |
|---------------------------------------|---------------|----------------------------------|----------|--------|-----------|---------|---------|---------|------|------|
| | 会派名(人数) 議長は除く | | | | | | | | | |
| | みどり・市民(6) | 日本共産党(4) | 民主・社民(3) | 公明党(4) | 自民党小金井(2) | 自由民主(2) | 改革連合(1) | 市民会議(1) | | |
| 平成20年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について | 決 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | 認 定 |
| 平成20年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成20年度小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成20年度小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成20年度小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成20年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | ○ ⁴ × ² | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成20年度小金井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について | 決 | × | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 認 定 |
| 平成21年度小金井市一般会計補正予算(第3回) | 予 | ○ ² × ⁴ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成21年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成21年度小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成21年度小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第1回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成21年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第2回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 平成21年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回) | 予 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 小金井市市税条例の一部を改正する条例 | 総 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 小金井市私立幼稚園等園児保護者補助金の交付に関する条例の一部を改正する条例 | 厚 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 小金井市学童保育所条例の一部を改正する条例 | 厚 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 原案可決 |
| 市道路線の認定について | 建 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 決 |
| 市道路線の認定について | 建 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 決 |
| 市道路線の認定について | 建 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可 決 |

第3回定例会

一般質問 (3ページ~6ページ) 9月4・7・8・9日

原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

| | | |
|-------|----------|-------------|
| 会派の略称 | (みどり・市民) | みどり・市民ネット |
| | (日本共産党) | 日本共産党小金井市議団 |
| | (民主・社民) | 民主党・社民クラブ |
| | (公明党) | 小金井市議会公明党 |
| | (自民党小金井) | 自由民主党小金井市議団 |
| | (自由民主) | 自由民主クラブ |
| | (改革連合) | 改革連合 |
| | (市民会議) | こがねい市民会議 |

特別支援教育制度の現状について



鈴木成夫(民主・社民) ① 肢体不自由児受入れについて。

学校教育部長 保護者、教員、ボランティア等が支援している。個別に介助員の配置はないが、大きな支障はなく学校生活を送っている。

指導室長 就学相談し、児童・生徒の障がいの実態から適切な入学先を判定し、受け入れている。

② 小中学校バリアフリー化の現状はどうか。

学校教育部長 個別に整備の対応してきた。階段手摺の設置、固定式・移動式階段昇降機で対応している。現段

小金井市における予防医療の拡充を



渡辺ふき子(公明党)

① 日本人の死亡原因の4位に挙げられる肺炎は、肺炎球菌への感染によるものが最も多く、特に高齢者が肺炎にかかる」と重症化しやすく、年齢とともに死亡率が高くなっている。また乳幼児がかかる細菌性髄膜炎は、年間千人のうち5%が死亡し2割に知的障害等の後遺症が残ると言われている。(ア)現在任意で行っている肺炎球菌の予防接種は8千円と高額である。市として

公費助成を行い接種を勧めるべきだ。(イ)1歳未満児では複数回必要な細菌性髄膜炎(ヒブ)ワクチン接種に対し、公

費助成を行うべきだ。

福祉保健部長 (ア)両ワクチンに対する都からの包括補助制度もある中で、市も積極的に研究していきたい。

② 女性特有のがん対策は、検診の無料クーポン券の発行等、啓発普及が進んできたが、男性の前立腺がんも近年増加しており、市の基本検診にPSA検査を導入し、早期発見に努めるべきだ。

福祉保健部長 厚労省の報告を見ながら考えたい。

他に、新型インフルエンザ対策、老朽化した空家対策等について質問した。

階では、エレベーター設置の具体的計画はお示しできない。

③ ピノキオ幼稚園、特別支援学級通園バスについて。(ア)通学バス台数は1台で十分か。(ウ)利用者との協議は。

子ども家庭部長 (ア)通園児の乗車定員、車体サイズの問題から難しい。

学務課長 (イ)現在は1台だが、人数が増えた場合は実態に応じた対応をしていく。

保育課長 (ウ)保護者の方々の他にもホームスタート事業の検討について質問しました。